
中心市街地活性化基本計画
平成 27 年度定期フォローアップ報告

平成 28 年 8 月
内閣府地方創生推進事務局

目 次

- I. 中心市街地活性化基本計画 定期フォローアップの概要 …… 1 ページ

- II. 目標指標分野別分析結果の概要 …… 2 ページ
 - (1)集計結果
 - (2)取組の進捗状況
 - (3)目標達成見通しの状況
 - (4)基準値からの改善状況

- III. 具体的な取組の状況（事例紹介） …… 6 ページ

- IV. 取組の進捗状況及び目標達成見通しに関する各市からの報告 …… 10 ページ

I. 中心市街地活性化基本計画 定期フォローアップの概要

定期フォローアップについて

- 認定を受けた基本計画では、各市町村が複数の目標を掲げている。各目標においては、その達成状況を的確に把握できるよう、定量的な指標（目標指標）を設定している。
- 各目標指標は、計画期間中、原則毎年取組の進捗状況及び目標達成の見通し等を自己評価（定期フォローアップ）することとしている。
- 定期フォローアップによって明らかとなった取組の進捗状況、目標達成の見通し、基準値からの改善状況等を参考に、必要と認められる場合には、各市町村は、中心市街地活性化協議会と連携して、速やかに基本計画の見直しを行う。

平成 27 年度定期フォローアップ対象計画

76 市 76 計画 247 指標※（詳細は P. 10～14 に掲載）

- ※平成 27 年度定期フォローアップ対象計画では全部で 252 の指標が設定されているが、そのうち 5 指標については、平成 28 年 3 月末時点のデータのとりまとめが完了していない等の理由により、翌年度以降に定期フォローアップを実施する予定である。
- ※平成 28 年 7 月末までに、136 市 200 計画が内閣総理大臣の認定を受けている。

【参考：平成 26 年度】62 市 63 計画 186 指標

取組の進捗状況と目標達成の見通しに関する集計結果

- 定期フォローアップ対象の全 247 指標を下記の分類により集計を行った。

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

	目標達成可能と見込まれる	目標達成可能と見込まれない
取組進捗 順調	① 154 指標 (62%) [平成 26 年度：118 指標 (63%)]	② 31 指標 (13%) [平成 26 年度：15 指標 (8%)]
取組進捗 順調でない	③ 58 指標 (23%) [平成 26 年度：48 指標 (26%)]	④ 4 指標 (2%) [平成 26 年度：5 指標 (3%)]

Ⅱ. 目標指標分野別分析結果の概要

各市が定期フォローアップを行った目標指標を7分野に分類し、各分野の取組の進捗状況、目標達成の見通し、基準値からの改善状況等について分析した。

(1) 集計結果

目標指標分野別集計結果

○各市が定期フォローアップを行った目標指標に係る取組の進捗状況及び目標達成の見通し等について、以下のA～Gの7つに分類した上で集計を行った。

見通し	全体（見通しの割合）	A 通行量	B 居住人口 等	C 販売額等	D 空き店舗 等	E 施設入込 数等	F 公共交通 機関利用	G その他
①	154 (62%)	46	25	3	26	40	9	5
②	31 (13%)	10	10	0	5	4	1	1
③	58 (23%)	22	16	0	7	8	1	4
④	4 (2%)	1	1	1	0	1	0	0
合計	247	79	52	4	38	53	11	10

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

<目標指標分野の分類基準と主な取組例>

目標指標分類	主な目標指標	主な取組例
A 通行量	歩行者・自転車通行量 等	公共交通整備、駐輪場整備、歩行環境整備、複合施設整備、文化交流施設整備、商業施設整備、イベント開催 等
B 居住人口等	居住人口、年間社会人口動態 等	居住環境整備（土地区画整理、集合住宅整備等）、定住支援、家賃補助、子育て支援施設・高齢者福祉施設整備 等
C 販売額等	小売業年間商品販売額 等	集客拠点整備、イベント開催 等
D 空き店舗等	空き店舗率、空き店舗数、新規出店数 等	テナントミックス、空き店舗情報の公開・情報発信拠点の整備、新規出店・起業支援 等
E 施設入込数等	観光施設入込客数、文化施設の利用者数、宿泊客数 等	複合施設整備、広場・駐車場整備、観光マップ・ルート整備、イベント開催 等
F 公共交通機関利用	路面電車乗降人数、循環バス・乗合タクシー・公共レンタサイクル利用回数、駅乗降客数 等	交通体系整備（停留所設置、ダイヤ・ルート）、定期券等活用、超低床車両導入、ICカード等の活用 等
G その他	上記A～F以外の目標指標として、平成27年度は、「活性化事業に参加した市民の数」「従業者数」「小売業及び一般飲食店事業所数」「イベント・教室等開催件数」「賑わい感の向上」「駐車場の利用台数（時間貸しのみ）」等の10指標が定期フォローアップの対象となっている。これらの目標指標に対して、地域企業の移転・整備事業や商業施設・複合施設の整備、イベントの開催等の取組が行われている。	

(2) 取組の進捗状況

- 取組（事業等）の進捗が順調である^(注1) 目標指標は全体の75%である。
(平成26年度72%)
- 「空き店舗等」、「施設入込数等」等に関する目標指標は、取組の進捗が順調である指標の割合（取組順調率）が全体平均よりも高い^(注2)。
- 一方で、「通行量」、「居住人口等」等に関する目標指標の取組順調率は、全体平均よりも低い^(注2)。

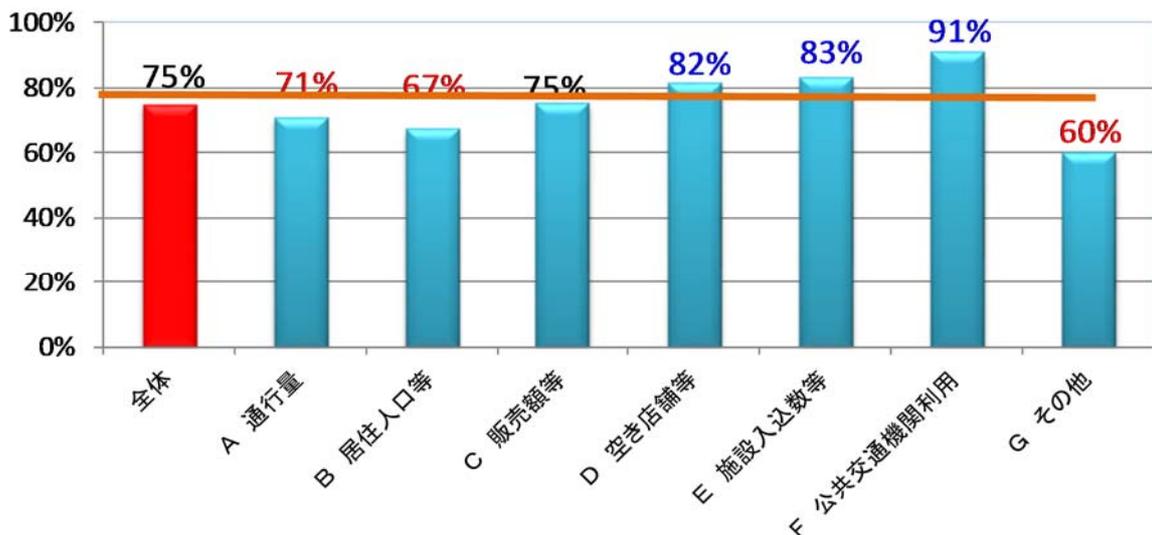
取組の進捗状況に関する分析結果

<各目標指標分野の①及び②の割合>

見通し	全体	A 通行量	B 居住人口等	C 販売額等	D 空き店舗等	E 施設入込数等	F 公共交通機関利用	G その他
①+②	185	56	35	3	31	44	10	6
③+④	62	23	17	1	7	9	1	4
合計	247	79	52	4	38	53	11	10
取組順調率	75%	71%	67%	75%	82%	83%	91%	60%

$$\text{取組順調率} = (\text{①} + \text{②}) / (\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④})$$

<目標指標分野別取組順調率の比較>



- (注1) 取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類（P1参照）のうち、進捗が順調であるものは①と②、進捗が順調でないものは③と④が、それぞれ相当する。
- (注2) 全目標指標のうち①又は②が選択された割合（取組順調率）が75%であったため、これと比較して数値が大きい（小さい）場合には、「取組順調率が全体平均よりも高い（低い）」としている。

(3) 目標達成見通しの状況

- 目標達成可能と見込んでいる^(注1) 目標指標は全体の86%である。
(平成26年度89%)
- 「空き店舗等」、「施設入込数等」、「公共交通機関利用」に関する目標指標は、目標達成可能と見込んでいる指標の割合(目標達成見込率)が全体平均よりも高い^(注2)。
- 一方で、「居住人口等」等に関する目標指標の目標達成見込率は、全体平均よりも低い^(注2)。

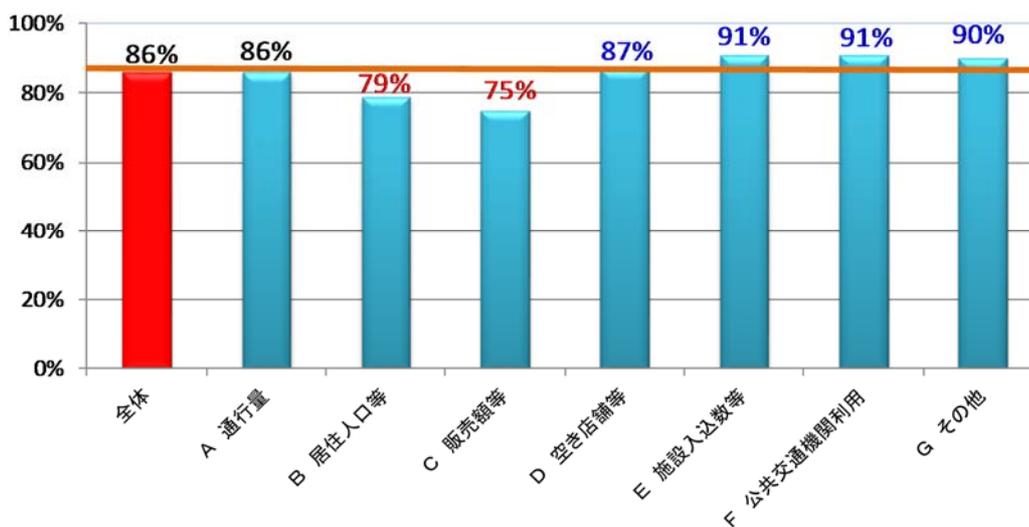
目標達成見通しの状況に関する分析結果

<各目標指標分野の①及び③の割合>

見通し	全体	A 通行量	B 居住人口等	C 販売額等	D 空き店舗等	E 施設入込数等	F 公共交通機関利用	G その他
①+③	212	68	41	3	33	48	10	9
②+④	35	11	11	1	5	5	1	1
合計	247	79	52	4	38	53	11	10
目標達成見込率	86%	86%	79%	75%	87%	91%	91%	90%

$$\text{目標達成見込率} = (\text{①} + \text{③}) / (\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④})$$

<目標指標分野別目達見込率の比較>



(注1) 取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類(P1参照)のうち、目標達成可能と見込まれているものは①と③、目標達成可能と見込まれず、今後対策を必要としているものは②と④が、それぞれ相当する。

(注2) 全目標指標のうち①又は③が選択された割合(目達見込率)が86%であったため、これと比較して数値が大きい(小さい)場合には、「目達見込率が全体平均よりも高い(低い)」としている。

(4) 基準値からの改善状況

- 現況（実績値）が基本計画策定時の状況（基準値）から改善している目標指標は全体の55%である。（平成26年度56%）
- 既に目標値を達成している目標指標は全体の25%である。
（平成26年度28%）
- 「空き店舗等」、「施設入込数等」、「公共交通機関利用」等に関する目標指標は、実績値が基準値から改善している指標の割合（基準値改善率）が全体平均よりも高い^(注1)。
- 一方で、「通行量」、「居住人口等」に関する目標指標は、基準値改善率が全体平均よりも低い^(注1)。

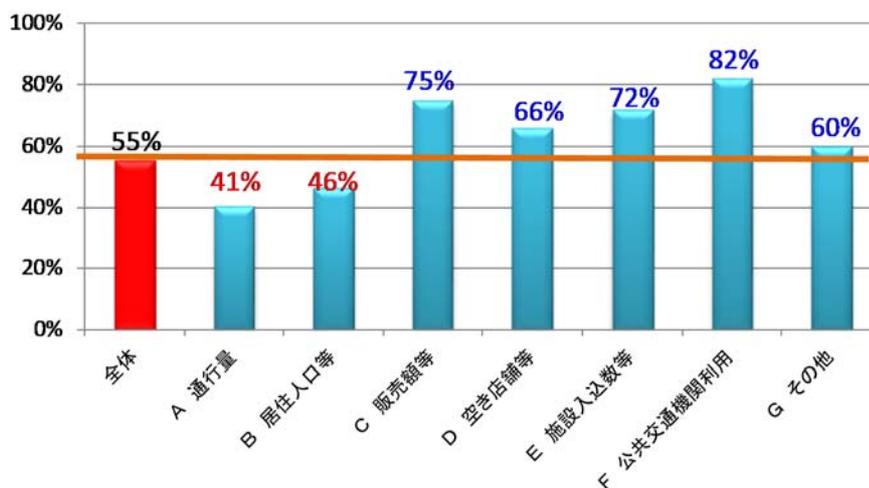
基準値からの改善状況に関する分析結果

<各目標指標分野の改善状況及び目標達成状況>

見通し	全体	A 通行量	B 居住人口等	C 販売額等	D 空き店舗等	E 施設入込数等	F 公共交通機関利用	G その他
基準値より改善	137	32	24	3	25	38	9	6
（うち、目標達成）	61	16	6	3	8	18	6	4
基準値より悪化	110	47	28	1	13	15	2	4
合計	247	79	52	4	38	53	11	10
基準値改善率	55%	41%	46%	75%	66%	72%	82%	60%
目標達成率	25%	20%	12%	75%	21%	34%	55%	40%

基準値改善率＝基準値より改善 / (基準値より改善＋基準値より悪化)
 目標達成率＝基準値より改善した指標のうち目標値を上回るもの / (基準値より改善＋基準値より悪化)

<目標指標分野別基準値改善率の比較>



(注1) 全目標指標のうち、実績値が基準値から改善している目標指標の割合（基準値改善率）が55%であったため、これと比較して数値が大きい（小さい）場合には、「基準値改善率が全体平均よりも高い（低い）」としている。

Ⅲ. 具体的な取組の状況（事例紹介）

<歩行者通行量の増加に繋がっている事例>

①玉野市(岡山県)【平成24年3月29日認定】

計画期間	平成24年4月 ~ 平成29年3月			人口（平成27年国勢調査）	60,782人		
関連する目標指標	歩行者・自転車通行量（休日）	基準値	4,658人 （平成22・23年）	実績値	5,724人 （平成27年）	目標値	4,921人 （平成28年）
取組概要	<p>○玉野市の情報や魅力を市内外へ広く発信する拠点として「たまののミュージアム」をオープンし、玉野市出身や、玉野市にゆかりのある著名人等の作品展示や、グッズ販売などを行い、中心市街地への来街者増加へ寄与している。</p> <p>○「4コマ漫画案内板設置事業」や「いしいひさいち展覧会事業」等と連携し、玉野市の各スポットを紹介することにより、来街者、観光客に対して効果的に中心市街地のPR行うことができています。</p> <p>○さらに、新しい町の顔づくりの第一歩として完成した瀬戸内温泉「たまの湯」では平成27年度の来場者が161,543人と平成26年度から14,460人増となり、目標達成に向けて着実な効果を上げている。</p> <p>○今後、「瀬戸内・海のホテル事業」や「新図書館整備事業」等の実施により、回遊ルートを構築し、中心市街地の回遊性を向上することで、さらなる歩行者・自転車通行量の増加が見込まれる。</p>						
							
	＜たまののミュージアム＞			＜たまの湯＞			

※詳細はこちら（玉野市ホームページ）：<http://www.city.tamano.lg.jp/docs/2016062400021/>

②周南市(山口県)【平成25年3月29日認定】

計画期間	平成25年4月 ~ 平成30年3月			人口（平成27年国勢調査）	144,713人		
関連する目標指標	街なかの歩行者等通行量	基準値	25,278人 （平成24年）	実績値	27,056人 （平成27年）	目標値	28,000人 （平成29年）
取組概要	<p>○既存ストックの有効活用のため、旧西京銀行銀南街支店跡をリノベーションし、百貨店閉店により不足している業種、魅力的な店舗の創出等を行って、滞留型の小規模複合商業拠点を整備した。</p> <p>○平成27年7月に開業し、スープカフェ、雑貨店など5店舗の出店があり、近隣の調査地点において通行量が平成26年度と比較して1,433人増加しており、着実に効果を上げている。</p> <p>○徳山駅の南北をつなぐ「南北自由通路等整備事業」により、商店街側への人の流れを作り、回遊性の向上が図られているだけでなく、「テナントミックス推進事業」では、平成27年度に特例措置として物販店対象の重点エリアを設けることで新規出店を促し、通行量の増加に寄与した。</p>						
							
	＜小規模複合商業施設の外観＞		＜賑わう店内の様子＞		＜多くの人が行き来する南北自由通路＞		

※詳細はこちら（周南市ホームページ）：http://www.city.shunan.lg.jp/section/chushin/chukatsu/chukatsu_keikaku.html

<施設入込数等の増加に繋がっている事例>

③大分市(大分県)【平成25年3月29日認定】

計画期間	平成25年4月 ~ 平成30年3月			人口(平成27年国勢調査)	478,335人		
関連する目標指標	まちなか滞留時間 (3時間以上滞留の割合)	基準値	32.2% (平成23年)	実績値	40.8% (平成27年)	目標値	40% (平成29年)
取組概要	<p>○大分まちなか倶楽部(まちづくり会社)や大分商工会議所、商店街等と連携し、商業者や起業者に対して、出店や起業に関わる経費の一部の補助、開業にあたってのアドバイスやフォローアップ等を行う「まちなか出店支援事業」等で空き店舗の解消に取り組んでいる。</p> <p>○飲食店、物販、サービス業等、平成27年度は49店舗の新規出店があった。</p> <p>○本事業によって個店が増えたことに加え、JR大分駅ビル整備事業や大分県立美術館整備事業等による集客拠点整備を結ぶ動線が形成され、まちなかでの過ごし方の選択肢が増えたことで滞在時間の延長に寄与した。</p>						
	 <p><回遊ルートが形成され、多くの人でにぎわう></p>		 <p><新たな集客拠点となっている大分駅と駅前広場></p>		 <p><支援により出店した英会話教室></p>		

※詳細はこちら(大分市ホームページ): <http://www.city.oita.oita.jp/www/contents/1364255283008/index.html>

<空き店舗率の改善に繋がっている事例>

④山形市(山形県)【平成26年10月17日認定】

計画期間	平成26年11月 ~ 平成32年3月			人口(平成27年国勢調査)	252,453人		
関連する目標指標	空き店舗率	基準値	15.5% (平成25年度)	実績値	12.5% (平成27年度)	目標値	12.1% (平成31年度)
取組概要	<p>○増加傾向にある中心部の空き店舗等の遊休不動産を活気ある空間にリノベーションし、多様な産業の集積を促すとともに、その過程を通じて、中心市街地のエリア価値向上に寄与するノウハウを持つ人材を育成する「まちなか再生支援事業」を実施。</p> <p>○山形市が市内にある東北芸術工科大学へ事業委託を行い、ワークショップやリノベーションスクールを開催し、そこで立案された事業計画を基に、各事業主体との個別の相談会を行った結果、平成27年度に遊休不動産の1件がカフェとしてリノベーションされオープンした。</p> <p>○中心市街地にある空き店舗や空き家等の情報を一元化し、情報発信を行うことで、空き店舗や空き家等への出店・入居を促すとともに、出店・入居のサポートを行う「街なか出店・居住推進事業」と一体で取り組むことで、目標値の達成を目指す。</p>						
	 <p><リノベーションしたカフェ></p>			 <p><リノベーションスクールの様子></p>			

※詳細はこちら(山形市ホームページ): <http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kakuka/shoko/brandsuishin/sogo/chukatukeikaku/chukatukeikaku-2.html>

⑤甲府市(山梨県)【平成26年10月17日認定】

計画期間	平成26年11月 ~ 平成32年3月			人口(平成27年国勢調査)	193,123人		
関連する目標指標	空き店舗数	基準値	231店舗 (平成25年)	実績値	182店舗 (平成27年)	目標値	173店舗 (平成31年)
取組概要	<p>○小グループ自主的取組支援事業は、空き店舗を活用した企画提案が2件採択されるとともに、国の地方創生先行型交付金を活用し、平成27年度に「中心市街地リノベーション事業補助金」を創設して、空き店舗等を活用したまちづくり活動の拠点を3箇所整備したことで、民間が主体となって雇用や賑わいの場を創出するとともに、起業を促進して空き店舗を解消していく活動が動き始めている。</p> <p>○このほか、平成25年度から内容を拡充した空き店舗活用事業やまちなか不動産バンク事業等、空き店舗解消に向けた様々な施策を推進し、実績を挙げてきたことで順調に空き店舗数が減少している。</p>						
	 <p><カフェ休業日にチャレンジカフェとして貸し出す サイクルパーティ・ワンデイカフェ></p>			 <p><空き店舗活用事業を活用し開業した店舗></p>			

※詳細はこちら(甲府市ホームページ): <http://www.city.kofu.yamanashi.jp/shigaichi/shise/shisaku/machi/toshi/chushin.html>

<居住人口の増加に繋がっている事例>

⑥富山市(富山県)【平成24年3月29日認定】

計画期間	平成24年4月 ~ 平成29年3月			人口(平成27年国勢調査)	418,900人		
関連する目標指標	中心市街地の居住人口の社会増加	基準値	332人増 (平成17年~22年)	実績値	609人増 (平成23年~27年)	目標値	390人増 (平成23年~28年)
取組概要	<p>○「西町東南地区第一種市街地再開発事業」により、共同住宅を供給するとともに、「まちなか居住推進事業」により、住宅取得に対する支援や家賃に対する助成などを行っており、目標値を上回る結果となっている。</p> <p>○「まちなか居住推進事業」では市民向けに住宅取得や家賃への補助、事業者向けに業務・商業ビル等から住宅への転用や店舗併設住宅整備の支援等、多様な支援を行っている。</p> <p>○居住支援に加え、バス・鉄道・路面電車が100円で利用できる高齢者向けの「おでかけ定期券事業」や商業施設の整備といった買物環境の整備を行うことで、生活空間の質の向上を図っている。</p>						
	 <p><西町東南地区第一種市街地再開発事業></p>			 <p><おでかけ定期券事業></p>			

※詳細はこちら(富山市ホームページ): <http://www.city.toyama.toyama.jp/toshiseibibu/chushinshigaichi/chushinshigaichi.html>

<公共交通機関利用の増加に繋がっている事例>

⑦函館市(北海道)【平成25年3月29日認定】

計画期間	平成25年4月 ~ 平成29年3月			人口(平成27年国勢調査)	266,117人		
関連する 目標指標	路面電車の乗降人員数	基準値	9,929人 (平成23年)	実績値	11,521人 (平成27年)	目標値	10,450人 (平成29年)
取組概要	<p>○市民の足として親しまれてきた路面電車の利便性と安全性の向上を図るとともに、観光資源の一つとなっている路面電車の魅力を高めるため、「電車停留所整備事業」によりデザイン性が高く街並み景観と調和した利用しやすい電停を整備した。平成26年に函館駅前、平成27年に五稜郭公園前に電停が完成した。</p> <p>○電停を改築(見やすい時刻表の表示、電光掲示板の設置、安全地帯の拡幅およびスロープの設置等)したことにより利便性が向上し、通勤や電停に隣接する商業施設を日常的に利用する人、さらには、一日乗車券を利用せずに体験的に路面電車を利用する観光客が増加している。</p>						
	 <p><完成した電停と利用の様子></p>		 <p><路線で統一したデザインの時刻表></p>		 <p><電停そばに新規出店した店舗には多くの人が立ち寄る></p>		

※詳細はこちら(函館市ホームページ): <http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014031300839/>

IV. 取組の進捗状況及び目標達成見通しに関する各市からの報告

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
平成23年3月25日認定				
北海道	旭川市	中心市街地に訪れる人を増やす	歩行者通行量(平和通買物公園)(週末)	①
		中心市街地に住む人の増加を図る	まちなか居住人口(中心商店街地区)	①
		観光客の来街を促進する	観光情報センター利用客数	①
平成24年3月29日認定				
岡山県	玉野市	中心市街地内の回遊性の向上「まちの魅力が連携し、人が集い行き交うまちづくり」	歩行者・自転車通行量(休日)	①
		街なか居住の推進「生活と福祉が充実し、ふれあいがある住みよいまちづくり」	中心市街地の居住人口	③
福岡県	飯塚市	魅力ある商業環境が支える賑わいと憩いのあるまちの創出	中心市街地内の歩行者通行量	②
		人と人との繋がりによる笑顔で暮らせるまちの創出	中心市街地内の居住人口	①
青森県	青森市	街の楽しみづくり	歩行者通行量(平日)	③
		交流街づくり	年間観光施設入込客数	①
		街ぐらし	夜間人口	①
		商業の活性化	空き地・空き店舗率	①
長野県	長野市	訪れたいまち	善光寺仁王門前の歩行者・自転車通行量	①
		住みたいまち	長野市全体における中心市街地の人口割合	①
		歩きたいまち	中心市街地(中心市街地6地点)の歩行者・自転車通行量	③
		参加したいまち	空き店舗数の減少	①
富山県	富山市	公共交通や自転車・徒歩の利便性の向上	路面電車市内線一日平均乗車人数	①
		富山らしさの発信と人の交流による賑わいの創出	中心商業地区の歩行者通行量(日曜日)	①
		質の高いライフスタイルの実現	中心市街地の居住人口の社会増加	①
富山県	高岡市	歴史・文化資産の活用によるまちなか交流人口の拡大	主要観光施設における観光客入り込み数	①
		まちなか居住の推進	中心市街地における居住人口	②
		中心商店街の賑わい創出	中心商店街(6地点)における平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値	①
			中心商店街(3商店街)における空き店舗数	①
石川県	金沢市	誰もが暮らしやすい中心市街地	中心市街地の人口の年間社会動態	①
		にぎわいと交流が生まれる中心市街地	主要商業地の休日の歩行者・自転車通行量	②
		過度に自動車に依存しない中心市街地	中心市街地の観光施設の利用者数	①
大分県	豊後高田市	いとおしく懐かしいおまち-飛躍-	昭和の町の観光入り込み客数	④
		高齢者が楽しいおまち-進化-	玉津地区*豊後高田昭和の町*高齢者交流施設の入り込み客数	①
		市民がうれしいおまち-創造-	新図書館の年間利用者数	①
熊本県	熊本市	人々が活発に交流しにぎわうまち	商店街歩行者通行量(平日・日曜の平均値)	①
		城下町の魅力があふれるまち	熊本城入園者数	②
		誰もが気軽に訪れることができるまち	市電の利用者数	①
平成24年6月28日認定				
岐阜県	岐阜市	にぎわいの創出	歩行者・自転車通行量(柳ヶ瀬周辺地区)	③
		まちなか居住の推進	新規出店店舗数(柳ヶ瀬地区)	①
			居住人口の社会増減数	③
平成24年11月30日認定				
山形県	山市	市民及び観光客の回遊促進・商店街の利用促進による賑わい創出	歩行者通行量(休日)	②
		市民及び観光客の居場所づくり・市民活動の拡大による賑わい創出	まち中の交流施設利用者数	②
高知県	高知市	新しい街なかの暮らし方を実感できる基盤を充実させる	中心市街地の居住人口	③
		街なかの回遊性を向上させる	歩行者通行量(平日・休日合計)	③
宮崎県	日南市	来て良かった、また来たいまち	1日平均歩行者・自転車通行量	③
		住みたい、住み続けたいまち	定住人口	②

北海道	函館市	陸・空の交通拠点と観光拠点の回遊による賑わいの創出	中心市街地の年間観光入込客数	①
		市民生活に密着した商店街と集客拠点の回遊による賑わいの創出	歩行者通行量(平日・休日の平均)	①
			路面電車の乗降人員数(1日乗車券除く)	①
神奈川県	小田原市	訪れたい・歩きたいまちづくり	歩行者及び自転車通行者数(1日あたり)	③
		住みたい・暮らしやすいまちづくり	居住人口	③
愛知県	安城市	都市機能の集積による「にぎわいのある都市拠点」の形成	歩行者通行量(平日・休日)	①
		安城にしかない魅力満載の「こだわり商店街」の形成	空き店舗数	①
		多様な主体との連携・協働による「市民が主役のまち」	活性化事業に参加した市民の数	①
岡山県	津山市	人が集い賑わいを感じる「まち」	歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	②
		人が暮らしやすいと感じる「まち」	人口の年間社会動態平均	②
		歴史文化を感じる「まち」楽しむ「まち」	歴史文化関連施設利用者数	①
山口県	周南市	みんなが行きたくなる、魅力あるモノやサービスが溢れるまち	中心商店街等への新規出店数	③
		みんなが快適に過ごせる、歩きたいまち	街なかの歩行者等通行量	①
北海道	帯広市	街なか居住の促進により、居住人口の増を図る	街なか居住者数	④
		既存ストックの活用によるにぎわいの創出と魅力づくりにより、来街者、歩行者の増を図る	歩行者通行量(平日)	③
青森県	八戸市	来街者を増やす	歩行者通行量(平日・休日の合計)	③
		定住を促進する	市全体に占める中心市街地の居住人口の割合	③
		空き床を解消する	空き店舗・空き地率	①
福井県	福井市	出会う人を増やす	公共交通機関乗車数(一日平均)	①
		暮らす人を増やす	観光案内所利用者数	①
		遊ぶ人を増やす	人口の社会増減数	②
福井県	大野市	まちなか観光による交流人口の増加	関連施設の年間入り込み客数(中心市街地主要4施設)	①
		商店街を中心としたまちなか生活の充実	1日当たりの歩行者通行量(休日)	①
		豊かな暮らしを支える公共交通の実現	まちなか循環バス、乗合タクシーの利用者数(年間)	②
静岡県	藤枝市	人々が活発に活動・交流し、にぎわうまち	歩行者通行量	③
		志太榛原地域の核となるまち	従業者数	③
		安全・安心に生活が完結し持続するまち	居住人口	③
愛知県	豊田市	平日歩行者通行量	平日歩行者通行量	①
		休日歩行者通行量	休日歩行者通行量	①
		居住人口	居住人口	①
滋賀県	大津市	駅・港を結ぶ導線リニューアルによるにぎわい創出	休日の歩行者・自転車通行量	①
		町家等の活用による複合的都市機能の充実	商店街における新規商業店舗数	①
		琵琶湖湖岸・港における集客・交流機能の強化	琵琶湖観光客入込数	①
鳥取県	鳥取市	街なか居住の推進	中心市街地の居住人口(社会増減数)	①
		賑わいの創出	歩行者・自転車通行量(平日)	①
			歩行者・自転車通行量(休日)	①
新規開業数	①			
島根県	松江市	まちなかを楽しむ「観光・交流」	中心市街地内の宿泊客数	③
			中心市街地の定時ガイドコース参加者数	①
		まちなかが賑わう「近隣集客拠点」	歩行者自転車通行量(平日・休日の合計)	③
			商店街空き店舗数	①
住みたい・住み続けたい「まちなか居住」	中心市街地内の社会増減	③		
広島県	府中市	賑わいの創出	歩行者・自転車通行量(平日)	③
			歩行者・自転車通行量(休日)	③
			府中ぐるっとバス平均利用者数	③
		歩いて暮らせる地域の形成	商業重点地区の商店の数	③
			人口動態(社会動態)	③
大分県	大分市	激変する商業環境へのエリアマネジメントによる経営戦略の構築	小売業年間商品販売額	H28フォローアップ実施予定
		変化するまちと既存ストックの連続性による魅力の向上	歩行者通行量	①
		コミュニティ連携による新たな賑わいのスキーム構築	まちなか滞留時間(3時間以上の割合)	①
鹿児島県	鹿児島市	街なかのにぎわい創出と回遊性の向上	歩行者通行量(土日、30地点)	②
		都市型観光の振興	中心市街地の年間入込観光客数	①
		商業・業務機能の集積促進	第三次産業従業者数	②

平成25年6月28日認定				
新潟県	十日町市	暮らす人を増やす	人口の社会動態(5年間)	①
		訪れる人を増やす	歩行者・自転車通行量(平日)	①
		活動する人を増やす	文化、活動施設の利用者数及び屋外活動者数	①
香川県	高松市	商店街独自の魅力あるサービスを創出する	中央商店街の空き店舗率(全フロア)	③
		まちのあちこちで歩いている人を増やす	中央商店街における歩行者通行量(休日)	③
		中心市街地に、より住みやすい環境をつくる	市全体の人口に対する中心市街地の居住人口の割合	③
平成25年11月29日認定				
滋賀県	草津市	歩いて楽しい回遊性の高いまち	歩行者通行量(平日)	③
		個性的で魅力のある店舗が集積するまち	空き店舗率	②
		幅広い世代が交流するまち	福祉・文化・交流施設の利用者数(平日・休日)	③
岩手県	盛岡市	賑わいあふれる中心市街地	中心市街地の歩行者・自転車通行量	②
			大通コアエリア周辺の居住人口	②
		訪れたい中心市街地	盛岡市街の宿泊観光客数	①
			もりおか歴史文化館の入館者数	③
平成26年3月28日認定				
福島県	須賀川市	回遊性の向上を図る	平日歩行者通行量	③
		商業活動の活性化を図る	年平均出店者数	①
		定住を促進する	中心市街地の居住人口	①
茨城県	土浦市	公共施設新設に伴う滞留人口増加を図る	中心市街地歩行者通行量	①
		商業業務機能の活性化を図る	中心市街地空き店舗数	②
		まちなか居住人口増加を図る	中心市街地居住人口	②
		観光来街者等交流人口増加を図る	観光関連施設利用者数	①
岩手県	久慈市	やませ土風館の集客力を高め、商店街への波及効果を促進する	やませ土風館・複合施設の利用者数	①
			やませ土風館の商品販売額	①
		駅前地区の再生により中心市街地全体の回遊を達成する	歩行者・自転車通行量	③
		社会増減人口の減少に歯止めをかけ、定住性を向上させる	中心市街地定住人口に係る社会増減数	③
福島県	白河市	街なか居住の推進	市全域に対する中心市街地の居住人口の割合	③
		魅力ある商店街の形成	小売業及び一般飲食店事業所数	③
		誰もが集い、楽しめるまちづくり	平日歩行者通行量	①
群馬県	高崎市	市民・まちなか居住者・広域来訪者が楽しく回遊できるまち	歩行者・自転車通行量(休日)	①
		高い集客力を生かした経済活力にあふれるまち	小売業年間商品販売額	H28フォローアップ実施予定
		音楽を中心とした“高崎文化”を創造・発信するまち	文化施設の利用者数の合計値	②
千葉県	柏市	商業の活性化を図る	中心市街地における小売年間販売額	④
		まちなかの回遊性の向上を図る	休日歩行者通行量	①
		まちなかの魅力の向上を図る	滞在時間	③
新潟県	長岡市	まちに「来る人」を増やす	平日歩行者通行量	①
		まちに「住む人」を増やす	まちなか居住人口	②
		まちを「使う人」を増やす	まちなか公共・公益施設の利用人数	①
長野県	飯田市	人々の交流によるにぎわいの回復	歩行者・自転車通行量(土曜日)	①
			歩行者・自転車通行量(平日)	①
		地域の魅力再発見による文化的な暮らしの創造	文化・交流施設の利用者数(年間)	①
		環境に配慮し、安心安全な暮らしの実現	中心市街地における都市福祉施設の利用者数	①
愛知県	豊橋市	にぎわいの創出	休日歩行者通行量	①
		商業・サービス業の活性化	空き店舗数	①
		まちなか居住の促進	中心市街地の人口	③
滋賀県	長浜市	活発に人が行き交うまちの実現	歩行者・自転車通行量	②
		新たな交流を生み出すまちの実現	宿泊者数	①
		暮らしやすいまちの実現	市全体に占める中心市街地の居住人口の割合	①
山口県	山口市	まちに来る人を増やし、楽しんでもらう	商店街等通行量(休日)	③
		まちの新陳代謝を図り、活力を高める	中心商店街の空き店舗数	①
		まちの定住人口を増やす	居住人口の社会増減(5年間の総数)	③
福岡県	久留米市	来街者の増加と活発な市民活動による賑わいのある街	歩行者通行量	①
			交流施設の利用者数	①
		心地よく多様なサービスを受けることができる街	空き店舗率	②
		快適な生活環境のもとで、暮らしやすく住み続けたい街	居住人口	①
長崎県	諫早市	賑わうまち	アエル中央商店街の歩行者通行量(平日)	④
		ひとが集うまち	駅乗降客数(諫早駅、本諫早駅(島原鉄道)の合計)	①
		安心して生活できるまち	居住人口	③

平成26年10月17日認定				
山口県	岩国市	快適な交通環境の創出	JR岩国駅の乗降客数	①
		活力と魅力あふれる商環境の創出	卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数	①
			本通商店街・中通商店街・中央通り商店街の空き店舗率	①
		誰もが住み良い環境の創出	歩行者等通行量(平日)	①
			歩行者等通行量(休日)	①
		イベント・教室等開催件数	①	
北海道	富良野市	市民の中心市街地活性化への意識向上による協働のまちづくり	賑わい感の向上	①
		中心市街地に共同住宅建設の推進	居住人口	①
		新規出店舗誘致により商業集積を高める	小売り店舗数	①
		滞留拠点施設整備とまちなか情報発信により回遊する人々を増やす	歩行者通行量	①
山形県	山形市	賑わい拠点の創出	歩行者・自転車通行量(休日)	③
		商業の魅力の向上	空き店舗率	①
		街なか観光交流人口の増加	街なか観光客の入込数	③
山梨県	甲府市	快適な歩行空間と人が集う魅力的な商店街の整備によるまちの活力の発揮	空き店舗数	①
		にぎわいの場を結ぶルートの整備とまちの魅力の創出	歩行者通行量	①
		アクセスしやすく、多世代が安心して暮らせる都市・生活基盤の創造	居住人口	①
愛媛県	松山市	訪れたい都心としての機能強化	中央商店街の歩行者通行量(休日)	①
		都市型観光地としての魅力の向上	中心市街地内の観光客数(5施設)	①
		安心して住み続けられる豊かな生活環境の充実	中心市街地内の居住人口	①
平成27年1月22日認定				
宮城県	石巻市	定住人口の増加	中心市街地における定住人口	①
		交流人口の増加	2施設の利用者数	③
			歩行者・自転車通行量	③
静岡県	浜松市	来たい都心～にぎわいのある魅力あふれる空間の創出～	歩行者通行量(休日)	①
			公共施設入場(来場)者数	①
		住みたい都心～快適な都心生活空間の創出～	中心市街地の居住人口	①
		参加したい都心～市民協働による浜松型都心経営モデル～	空き店舗区画数	①
平成27年3月27日認定				
埼玉県	蕨市	空間ストックの有効活用による新陳代謝の誘発	空き店舗・低未利用地	③
		来街目的の多様化による賑わい創出	休日の歩行者・自転車通行量	③
			蕨市立歴史民俗資料館の来館者数	③
		中心市街地への市民の指示向上	市民意識調査における「蕨駅周辺の整備」の満足率	③
			市民意識調査における「商店街の活性化」の満足率	③
岐阜県	高山市	住みやすいまち	中心商店街歩行者・自転車通行量	①
		にぎわいのあるまち	中心商店街営業店舗数	①
		やさしさにあふれるまち	公共施設利用者数	①
大阪府	堺市	まちの活力の源となる来街者の増加	定期利用者を除く駅乗降客数	①
		まちなかの回遊性向上による賑わい創出	歩行者通行量	①
		商業の魅力向上による賑わいの創出	空き店舗等の率	H28フォローアップ実施予定
島根県	江津市	中心市街地の回遊性の向上	歩行者・自転車通行量	②
			新規店舗出店数	①
		街なか居住の推進	中心市街地の人口	②
長崎県	長崎市	まちなかのにぎわいの創出	一日当たりの歩行者通行量	①
		商業の活性化	中心市街地における小売業年間商品販売額	①
		交流人口の拡大	主要観光施設入場者数	①
北海道	岩見沢市	暮らし環境の向上によるまちなか住まいの促進	中心市街地居住者人口	①
		岩見沢らしい賑わいづくりで生まれるまちなか回遊の促進	中心市街地歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	③
		多世代がふれあうまちなか交流の促進	商業業務集積地区空き店舗数	①
		公共・公益施設利用者数	①	
山形県	酒田市	中心商店街の活性化	歩行者・自転車通行量	①
			商店街空き店舗数	①
		街なか観光の推進	観光施設入込数	①
		街なか交流人口の増進	公共・公益施設利用者数	①
福島県	福島市	賑わいの創出	歩行者・自転車通行量	③
			新規出店舗数	③
		快適居住の促進	居住人口	③
			文化・交流施設利用者	③

埼玉県	川越市	回遊性の向上	歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	①
			観光客の立ち寄り観光地点数	①
		商業・サービス業の活性化	空き店舗数	③
長野県	上田市	居住満足度の高い安全・安心な中心市街地の形成を進める。	中心市街地の居住人口	①
		市民、事業者等が連携した活動により地域活力の向上を図る	中心市街地の歩行者通行量	①
		地域経済の活性化	中心商店街の空き店舗数	②
静岡県	掛川市	まちなかの賑わい創出	歩行者通行量	①
		まちなか居住の促進	中心市街地の居住人口	①
		まちなか交流人口の増加	まちなか交流人口(掛川城周辺施設利用者数)	①
兵庫県	姫路市	新たな魅力の創出と移動環境の向上による来訪者数の増加	歩行者・自転車通行量	①
		新陳代謝の促進による街なか(商店街)の活性化	空き店舗数	②
		多世代が快適・便利に暮らせる居住環境の向上	居住者数	①
		市民が躍動できる仕組み・体制の構築	公共空間利活用のルールのもとで行われるイベント実施回数	①
兵庫県	川西市	多彩な活動や交流が広がる中心市街地の創造	歩行者・自転車通行量(休日)	①
		暮らしやすくなる魅力的な中心市街地の創造	来街者の平均滞留時間	①
岡山県	倉敷市	倉敷がまもり育ててきた伝統文化を活かし、まちの魅力を向上させる	主要有料観光施設入場者数	②
		歩いて楽しい、暮らしやすいまちを形成する	歩行者・自転車通行量(休日1日あたり)	①
		まちなかに人を誘導し、交流を促進する	中心市街地の居住人口	①
滋賀県	守山市	新たなサービスにより、にぎわいが感じられるまち	新規出店店舗数	①
		こどもから高齢者まで幅広い世代が誇りと愛着を持ち共生できるまち	中心市街地内の福祉・文化・交流施設の利用者数	①
		地域資源を活かし、魅力的で歩いて楽しく回遊できるまち	歩行者・自転車通行量(休日)	②
平成27年6月30日認定				
福島県	会津若松市	商機能の向上	新規出店者数	①
		交流人口の拡大	歩行者通行量(平日と休日の加重平均)	①
		まちなかにおける市民による活動量の増加	活動拠点施設利用者数	①
鳥取県	倉吉市	誰もが持続的に住みたく暮らしやすい生活環境を備えたまち	中心市街地全体の人口の社会増減	③
		歴史的・文化的資源を活かした回遊型観光のまち	中心市街地における観光入込客数	①
		小規模でも高付加価値な事業活動を創出するまち	中心市街地における創業事業所数	③
大分県	竹田市	観光地としての魅力の向上	地区内年間観光客数	①
		まちなかの回遊性の向上	地区内歩行者通行量	①
		まちなか居住の推進	地区内居住人口	②
平成27年11月27日認定				
岐阜県	大垣市	観光・交流拠点の整備や商業機能の再生による「にぎわいの創出」	休日歩行者・自転車通行量	①
		都市基盤の推進による「まちなか居住の推進」	中心市街地居住人口	②
		中心市街地の商業再生による「空き店舗の減少」	商店街振興組合連合会内空き店舗数	①
広島県	三原市	賑わいの創出	歩行者・自転車通行量(平日・休日)	①
			JR三原駅の1日当たりの乗降車人員数	①
		商業の活性化	小売業事業所数及び小売業年間商品販売額	①
		商店街の空き店舗数	①	
		街なか居住の推進	居住人口	①
鳥取県	米子市	人が集いにぎわうまち	歩行者等通行量(自転車を含む)	H28フォローアップ実施予定
			駐車場の利用台数(時間貸しのみ)	①
		歴史や文化、自然に触れ合えるまち	文化施設の利用者数	H28フォローアップ実施予定
			下町観光ガイドの利用者数	①
		住みたく暮らるまち	人口の社会増減	①